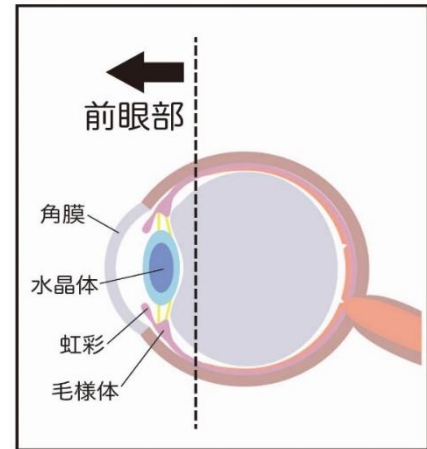
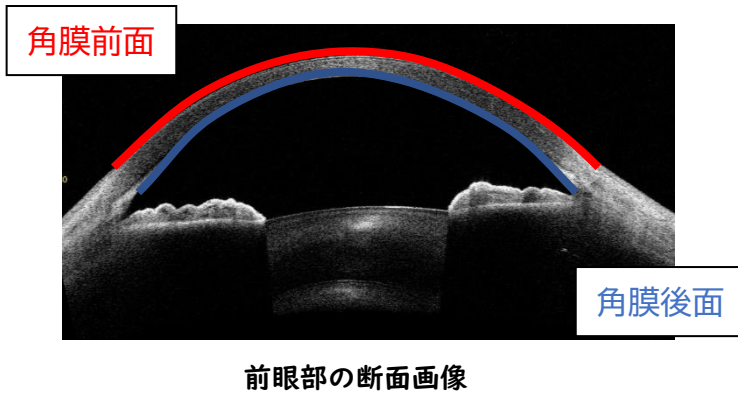


眼科機械の紹介 前眼部 OCT「カシア 2 アドバンス」とは？

当院で新たに導入した前眼部 OCT「カシア 2 アドバンス」とは、角膜から水晶体までの画像解析装置で痛みなしに角膜形状解析（3次元撮影）することができます



白内障手術で使用する眼内レンズの度数や種類は様々で、その人に合ったものを選ばないと、術後に希望する見え方にはなりません。角膜形状解析は眼内レンズ決定においてとても重要です。

導入前は**角膜前面**しか解析できませんでしたが、**角膜後面**も解析が可能になり、より正確な眼内レンズ度数の決定が可能になりました。

【眼内レンズの度数の選択】

遠くを見たい

近くを見たい

中間距離を見たい

【眼内レンズの種類を選択】

単焦点

多焦点

乱視矯正

人それぞれ、見たい距離やレンズの種類は違う・・・

術後の誤差を少なくするために、正確な角膜形状解析が欠かせない
これを正確に計測するための機械が「カシア2アドバンス」

当院では、眼内レンズの度数計算において、その人の眼の大きさによって適正な計算式を使い分けています。

そこに「カシア 2 アドバンス」で得られた精度の高い測定値を入力し、患者さまの術後誤差を可能な限り少なくするように努めています。

